

カンボジア通信

「河合塾カンボジア教育支援グループ」では、教材や机、椅子、皆さまから頂いた文房具や自転車などをカンボジアへ提供し、現地の教育環境を支援する活動を行っています。詳しくは、右記HPをご覧ください。

〒464-8610 名古屋市千種区今池2-1-10
河合塾社会貢献事務局 総合政策部内
河合塾カンボジア教育支援グループ
<http://www.kawai-juku.ac.jp/kawaijuku/volunteer/k.html>

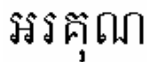


憧れの京都大学前にて

✿ めざせ京都大学 ✿ 8月30日(土)

午前中は興正寺と西本願寺を見学。お坊さんが読経をする姿や、びっくりする程の大きな講堂を仏教徒の2人はとても熱心に見入っていました。午後は京都御所 京都大学 三十三間堂と、とっても暑い日だったにも関わらず、パワフルに日本の文化を吸収。特に京都大学では「ここにはカンボジアからの留学生も勉強しにきているよ」との大学生の言葉に、2人とも目の奥にはひそかな闘志が…。いつの日か、これを読んでいる皆さんと同級生になっているかもしれませんよ？！

この文字はカンボジア語で「ありがとう」という意味。「オークン」と発音します



● 爆笑日本語レッスン ● 9月4日(木)

お世話になった東京の石川先生宅を出発し、新幹線で名古屋へ。こんなに速い乗り物はカンボジアにはないから、2人とも新幹線は大の苦手です。到着後は、すぐにセントラルタワーズ 51階にある展望台へ。あっという間に地上約200mの世界に連れてこられた2人は、窓の外の景色に思わず大感激！！ 初日に行った名古屋城も見えました。千種校へ着くと休む間もなく「日本語プライベートレッスン」の開始。河合塾生2人がペアワークの相手を務めてくれて、カードを使ったゲーム感覚の楽しい授業の始まりです。今日は「数の数え方」、単位の勉強です。「1 ぼん、2 ほん、3 ぼん、4 ぼん(!?)」…、いや「4 ほん！」という調子。90分間の笑いのたえないレッスンでした。



～カンボジアの生徒の日本ウルルン滞在記～

今年の夏、河合塾の主な支援先であるカンボジア日本友好学園の生徒がやってきました。ソポアンさん、チビット君の2名です。京都・東京・名古屋などで日本の文化にふれると共に、河合塾生・OBとの交流会などに参加して日本での滞在を有意義に過ごしていきました。各地で開かれた交流会では、勉強熱心な2人に河合塾生も随分と刺激を受けたようで「カンボジアに行きたい！」という多くの声があがりました。

🔥 二人とも大好きなカンボジア 🔥 9月1日(月)

この日は午後から河合塾京都校での交流会へ。河合塾がカンボジアへの支援活動を始めて3年経ちましたが、一番最初に机や椅子、文房具などを寄贈したときに収録したビデオを皆で見ながら、カンボジアの学校の様子や暮らしぶりなどを勉強。日本とは違う心豊かなカンボジアの生活ぶりに、日本の学生たちも心ひかれていたようでした。金先生からのカンボジアの歴史についての講義の後、チビット君・ソポアンさんが講師となり、簡単なカンボジア語の挨拶などを勉強。さらに2人はカンボジアの歌も披露してくれました。日本の学生からは「来日した感想」「カンボジアの学校授業の内容」「地雷のこと」などいくつかの質問が投げかけられました。中でも「カンボジアが好きですか」という質問に対して、2人とも「はい、好きです」とハッキリ答えたことに、日本の学生たちからは驚きや喜び、安堵感を感じた…など様々な声があがったことが印象的でした。



カンボジアから来た2人にとって、日本語の授業はとても貴重です。(協力:川畑貴子先生)

えっ
そーなの?!

新学期は10月スタート!

ちなみに、8・9月はお休みです。来日した友好学園の2人はちょうどこの休みを利用したのですね。授業時間は朝7時から16時までで、一番暑い11時から14時までの3時間はお昼休みになります。クメール語・英語・日本語・数学・理科・歴史・仏教・道徳・体育などを学習しています。

学校は日本と同じ6・3・3制ですが、学年は続けて数えるので、中学生は7・8・9年生、高校生は10・11・12年生になります。

カンボジア



インドシナ半島の南部に位置し、国土は日本の面積の半分以下。中央にメコン川が流れ、雨季には豊富な水を供給する。



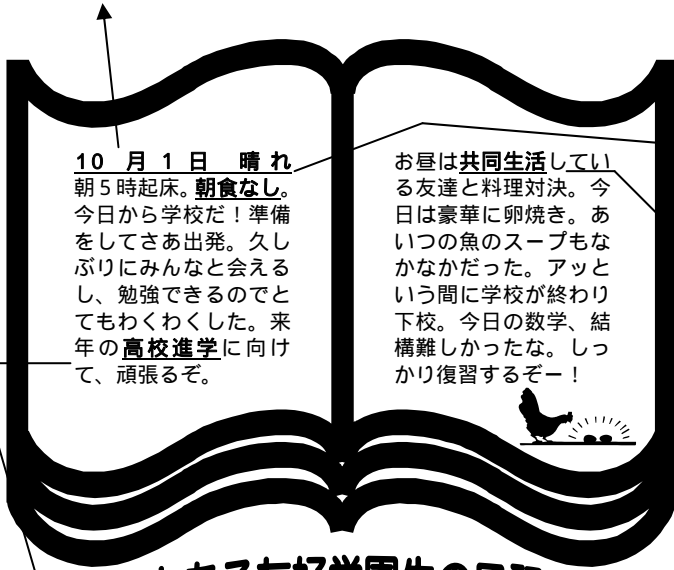
食生活

節約のため朝食をとることはほとんどないようです。

昼食は自宅に戻って食べます。自宅が遠方にある人は、

友好学園の周りに自分で小さな小屋をつくって、仲間と共同生活しているので、各自、自宅から持参した米を炊き、おかずを持ち寄って食べます。味つけには魚醤(魚で作ったしょうゆ)を使い、空芯菜(ほうれんそうのような野菜)や川魚など少ない素材を工夫して、手際よく料理をつくります。

そうそう、友好学園でははしの使い方も練習しています



10月1日 晴れ
朝5時起床。朝食なし。
今日から学校だ!準備
をしてさあ出発。久しぶりにみんなと会えるし、勉強できるのでとてもわくわくした。来年の高校進学に向けて、頑張るぞ。

お昼は共同生活している友達と料理対決。今日は豪華に卵焼き。あいつの魚のスープもなかなかだった。アツという間に学校が終わり下校。今日の数学、結構難しかったな。しっかり復習するぞー!

とある友好学園生の日記

✿高校進学のための「高校入学資格試験」

高校に進学するためには、まずこの試験に合格しなければなりません。その後、各高校へ出願します。

さて、友好学園の生徒はというと、2003年は80%ぐらいの合格率でした。周りの学校と比べても大変高い合格率なので、経済的に苦しい中、みんなよく頑張りました!



What can I do now?

カンボジアで、一人でも多くの子供が「学ぶことの素晴らしさ」や「努力をすれば夢はかなう」ことを心から思えるよう、私達ができることはなんでしょう? 毎日の生活のなかから少し、ボランティア。

募金使用報告と今後の使用予定

03年度 交流プロジェクト(カンボジアより生徒2名、通訳1名来日: 8/28~9/7)

使用額 642,749円

【内訳】渡航関係: 378,200円 / 国内交通費: 145,332円 / 食事代: 46,603円 / その他: 72,614円

募金残額 726,981円(03.9.15現在)

今後の募金使用予定(03.9.16~04.3.31)

植林プロジェクト: 100,000円・・・友好学園内の植林を援助します。学校にはほとんど木がありません。カンボジアでは涼しい乾季も日中は30以上。体育や集会はガラガラ太陽との戦いです。木があれば木陰もできるし、根がはれば、洪水によって道が崩れることも減ります。

もの育てプロジェクト: 100,000円・魚や野菜を育てる環境作りを援助します。貴重な食糧が確保できます。

募金のご協力ありがとうございました。今後もよろしくお願ひ致します。

